

# ファミリーソーシャルワークをめぐる課題と展望

## ○シンポジスト

### シンポジスト

- ・ 小山 菜生子 氏（社会福祉法人旭児童ホーム児童家庭支援センターかわわセンター長）
- ・ 高石 豪 氏（日本ソーシャルワーカー協会）
- ・ 調整中

## ○コーディネーター

- ・ 松岡 是伸 氏（北星学園大学・本学会研究担当理事）

日時：2025年3月8日（土） 研究報告13:00～14:30・シンポジウム14:50～17:00

場所：ハイフレックス開催

・ 対面会場：北星学園大学（北海道札幌市厚別区大谷地西2-3-1）

・ 非対面：テレビオンライン会議（zoom）

参加費：無料

主催：北海道社会福祉学会・日本社会福祉学会北海道地域ブロック

2024年度 北海道社会福祉学会（日本社会福祉学会北海道地域ブロック） 研究大会（研究大会・シンポジウム）

「ファミリーソーシャルワークをめぐる課題と展望」

趣旨：現代日本は、人口減少を伴いつつ地域や社会構造が変化している。そのなかで、家族・家庭のかたちも変容し、家族の多様化といわれる、一方で家庭において虐待やDV、さらには孤独・孤立の問題も社会化してきた。そのようななかで、ファミリーソーシャルワークは、子どもと家庭の生活問題や課題の解決をはかるソーシャルワーク実践を通じて子ども家庭を支えてきた。そこで本シンポジウムでは、ファミリーソーシャルワークをめぐる課題や今後の展望をシンポジストともに考えていきたい。

●参加手続き

ご参加ご希望の方は、下記のフォーム、若しくはQRコードより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/uhJaiod4DZBbcgJi6>

申し込み期限：2025年3月7日（金）13:00



●自由研究発表申込

自由研究発表への申込は、下記フォーム・QRコードより事前にお申込みください。

発表申込期限：2025年3月5日（水）13:00

<https://forms.gle/SvEVzkSwco8WmNfX6>

詳細は大会案内をご覧ください

（本学会HP：<https://hssw.jp/>）



時間	プログラム
13:00-14:30	研究報告（ハイブリット） 個別自由発表（1演題 30分（発表20分+質疑10分））
14:30-14:50	休憩※大学食堂、生協（売店）は、営業しておりません。
14:50-15:00	総合司会：近藤 尚也（本学会事務局長・北海道医療大学）  研究大会開催 挨拶 本学会 会長 岡田 直人（北星学園大学）
15:00-17:00	研究大会シンポジウム（ハイブリット） 「ファミリーソーシャルワークをめぐる課題と展望」  ○シンポジスト ・ファミリーソーシャルワーク実践の観点から 小山 菜生子 氏 （社会福祉法人旭児童ホーム児童家庭支援センターかわわセンター長） ・ソーシャルワーク実践の観点から 高石 豪 氏（日本ソーシャルワーカー協会） ・シンポジスト調整中 ○コーディネーター ・松岡 是伸（北星学園大学・本学会研究担当理事）  シンポジウム趣旨説明（10分） シンポジスト報告（1報告20分：60分 （休憩10分） ディスカッション・質疑応答（40分）
17:00	研究大会 閉会挨拶 中村 直樹（北海道教育大学・本学会研究担当理事）